

7月プログラム企画仕様

チーム 8 川上大器, 近藤泰成, 峠畑和輝

2018/07/05

○コンセプト

一定の時間間隔で雫を落とし波紋を作るプログラムを作成した。

そこから、波紋の形、背景、波紋の動きにアクションを加えることを目標とした。

○3issue の仕様, 実現方法

・逆再生ボタンを押したら雫が落ちて波が広がる様子を逆再生

逆再生中であるかどうかで場合分けし, timer と中心位置の値からそれぞれの関数でアニメーションを行う。

ボタンを押したときに既に描画されている雫や波はそのまま前の状態でアニメーションを行う。

・雫が落ちる度に背景色が徐々に変化(黒から白, 白から黒の繰り返し)

雫が落ちるごとに背景の色を変化するようにする。

・明日の天気によって雫の落ちる頻度を変化

ウェブサイトから長崎市の明日の天気を取得し,それを雫の落ちるスパンと対応させる。簡単のため“晴れ”などの文字を数字に置き換えておく。晴れの場合頻度は 10 秒に一回などスパンを広げるのみにし,雫が落ちないという状況は作らないようにする。

○担当者の対応

川上：明日の天気によって雫の落ちる頻度を変化

近藤：逆再生ボタン

峠畑：雫が落ちる度に背景色が徐々に変化